

武蔵野市議会だより

MUSASHINO
MUNICIPAL
ASSEMBLY

No.397

発行日 令和6(2024)年8月1日

発行 武蔵野市議会

市議会ホームページ

<https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

CONTENTS

- 一般質問 2-3面
- 新しい常任委員会委員等が決まりました 4面
- 議案等審議結果一覧 4面
- 政府等への意見書・決議 4面
- 陳情審議結果 4面

第一回市議会臨時会・第二回市議会定例会

五月九日、会期一日で開かれた第一回市議会臨時会では、教師用指導書の買入れについて（追認）など五件の市長提出議案、武蔵野市長へ猛省を求める決議に関する動議が可決されました。

この臨時会は、教師用指導書の買入れについて審議するために開催されたものです。

また、第二回定例会は六月十三日から同月二十八日まで開催され、二十二人の議員による一般質問のほか、議会運営委員会および各常任委員会の新たな委員を選出する議会人事が行われました。議案では、令和六年度武蔵野市一般会計補正予算（第一回）など十一件の市長提出議案、ミャンマーの民主化と平和の回復へ向け迅速な行動を求める意見書など二件の議員提出議案が可決されました。

一般会計補正予算を可決

住民税非課税世帯等臨時特別給付金、学校給食費の無償化等に対応

六月二十八日の本会議において、「令和六年度武蔵野市一般会計補正予算（第一回）」が全会一致で可決されました。

今回の補正内容は、歳入・歳出それ

ぞれ十二億九百十三万六千円を追加し、総額を八百二十七億三千二百十三万六千円とするものです。

歳出の主な内容は、低所得者支援および定額減税を補足する給付として、

令和六年度に新たに住民税非課税または均等割のみ課税となる世帯を対象に一世帯当たり十万円を、十八歳以下の児童がいる世帯については児童一人当たり五万円を加算して給付します。併せて、定額減税で所得税額または個人住民税所得割額から引き切れないと見込まれる納税義務者を対象にその引き切れないと見込まれる金額を給付するもので、コールセンター業務委託料や補助金等、合わせて七億四千二百八十八万八千円を追加するものです。

そのほか、学校教育の一環である学校給食について、給食の質を維持・発展させるこれまでの取り組みを継続するため、学校設置者として、東京都公立学校給食費負担軽減事業と連動して学校給食費相当額を補助し、保護者の負担軽減を図る市立小・中学校の学校給食費無償化事業などに必要な財源措置を行うものです。

教師用指導書の買入れについて（追認）を可決

〈第一回臨時会〉

五月九日の文教委員会での審査を経て、同日の本会議において、「教師用指導書の買入れについて（追認）」が全会一致で可決されました。本議案は、買入れ予定価格が二十万円であったことから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第三条の規定により、議会の議決を経て取得すべきところ、議会の議決を経ずに買入れを行っていたために、財産の取得について追認を求めるものです。内容は、教科書にひもづいた教師用指導書の買入れを、四年に一度、新たに教科書採択が行われた年度に行っているものです。教師用指導書は、無償給与される児童生徒用の教科書の納品業者と同じ特約供給所で購入することとなっており、本市の場合は、市内の二者が指定されています。

もっと知りたい！議会のこと～市民と議会の意見交換会～

☆議会ってどんなところ？何をしているの？

武蔵野市議会では、令和2年4月に議会基本条例を制定し、その後も議会改革に取り組んできました。これまでの取り組みを報告し、市民の皆様と幅広く意見交換を行います。

日時 令和6年11月23日（祝・土曜日） 午後1時開場
午後1時30分開会 午後3時30分閉会（予定）
会場 武蔵野市役所8階 811会議室

※オンライン参加も可能です。

申し込み ＜会場参加の場合＞

申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

＜オンライン参加の場合＞

令和6年11月1日（金曜日）から20日（水曜日）までの間に、事前申し込みが必要です。詳細は市議会ホームページ等でお知らせします。

◆手話通訳をご希望の方は、令和6年11月1日（金曜日）から8日（金曜日）までの間に、事前申し込みが必要です。詳細は市議会ホームページ等でお知らせします。

◆お子様の同伴も可能です（託児サービスはありませんが、会場内にキッズスペースがあります。）。

※次号の市議会だより398号については、1面写真の募集は行いませんので、ご了承ください。



前回の意見交換会の様子（令和4年11月27日実施）

一般質問

第2回定例会では6月13日、14日、17日に22名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、8月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第2回定例会分は8月29日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

ギャンブル依存症の 取り組みの強化を



下田 ひろき 議員

- 問 東京都ギャンブル等依存症対策推進計画について、今後は市として計画に基づいた施策の充実が重要だと考えるが見解は。
- 答 武蔵野市障害者計画等においても依存症対策の理解促進を掲げ、保健所や多摩総合精神保健福祉センターと連携を図り講演会等で支援者や一般市民に対する啓発を行う。
- 問 市のギャンブル依存症対策の取り組みは。
- 答 東京都が実施する依存症対策の研修に職員が参加し、専門性の向上を図っている。
- 問 相談窓口の設置や、リーフレットの作成が効果的な取り組みだと考えるが見解は。
- 答 こころの健康相談事業で総合的に相談を受けているが研究価値は十分あると考える。

市立小・中学生の保護者の 負担軽減を求める



菅 源太郎 議員

- 問 児童更衣室未設置の小学校への対応は。
- 答 物理的な困難はあるが、カーテン設置や教室以外を更衣室に充てることで対応する。
- 問 標準服や体育着のリユース、教材の個人持ちの見直しに市教委が取り組むべきでは。
- 答 使用教材をはじめ教育課程の編成権は校長にあり、市教委が一律で行うべきでない。
- 問 学童クラブ長期休業中の弁当配食について①立ち会い方法等に関する父母会からの相談に応じる予定はあるか②子ども協会が全市一括で弁当業者へ委託する可能性は。
- 答 ①父母会からの相談を受け、実施方法等について子ども協会等と調整する②まず立ち会いから試行し、その結果を検証する。

市立学校の給食費無償化は 実現したが、私立等にも支援を



きくち 由美子 議員

- 問 学校給食費無償化に関し、市立学校以外に通う児童・生徒の保護者への支援は。
- 答 給付金等による支援が考えられるが、他の助成金との関係を考慮しつつ検討したい。
- 問 セカンドスクールの宿泊数を増やすことを求めるが①宿泊数削減に関する検証は②受け入れ先への意見聴取が必要では。
- 答 ①宿泊数減を分析し成果と課題の検証を進めている②持続可能なセカンドスクールに向けた意見聴取を今年度行う予定だ。
- 問 シルバー人材センターの仕事として、児童の交通安全見守りを市から委託しては。
- 答 地域の子どもは地域で守るとの考えの下、PTA等関係機関と連携し見守りを行う。

環境保護と両立できる 安全な石神井川の治水対策を



山本 ひとみ 議員

- 問 東京都は神宮外苑の再開発でビルを増やし樹木の伐採も計画しているが、見解は。
- 答 都の事業であり、市としてコメントする立場にない。そのうえで再開発の実施には、地球環境や周辺環境への配慮、防災性の向上、都民意識との調和等が必要と考える。
- 問 武蔵野中央公園地下を利用する、石神井川の治水対策目的の地下トンネル式調節池に関し①進捗状況は②住民への情報提供は。
- 答 ①補助金の申請や全体の費用、本体工事の時期については東京都で調整中である②都は新たに工事着手する段階で、工事説明会を開催する予定である。都に対し、丁寧かつ適切な情報提供をお願いしていく。

ネーミングライツ(命名権) の導入に向けた挑戦を



道場 ひでのり 議員

- 問 本市には総合体育館や公会堂などの資産があるが、新たな歳入の確保という観点で公共施設の建設・運営資金の調達手法としてのネーミングライツ導入の検討状況は。
- 答 第六期長期計画・調整計画に記載のある広告料収入の拡大に向けた研究を進めるべく、ネーミングライツの導入可能性を探るため、他自治体の事例の調査や導入効果と課題を整理し、庁内で研究結果を発表した。
- 問 公園トイレの公共性は極めて高く、中央高架下公園にトイレの設置は必須と考える。現行の設置基準を見直すべきではないか。
- 答 市域全体で捉えて設置基準を見直し、市民の理解を得られるよう検討したい。

共同親権民法改正で 子どもの幸せを守る



西園寺 みきこ 議員

- 問 民法改正により共同親権が選択可能となったが、養育費の考え方や子どもの意思表示に関する議論が不十分と考えるが見解は。
- 答 離婚時の養育費の取り決めや、公正証書等での担保を勧め、作成手数料を補助するほか、子どもの権利条例に基づき子どもが意思表示できるよう家庭への支援を行う。
- 問 ごみゼロの取り組みとして市関連イベントでリユースカップを使ってはどうか。
- 答 2050年ゼロカーボンシティに向け温室効果ガス削減の取り組みを全庁的に研究する。
- 問 辞任した前教育長の情報が再び報道されないよう、市長が配慮すべきだったのでは。
- 答 配慮に欠けていたのかもしれない。

災害用トイレ対策と気象防災 アドバイザー活用を求める



浜田 けい子 議員

- 問 災害用トイレの設置体制や維持管理方法等に係るマニュアルの作成に関し見解は。
- 答 災害時のトイレの重要性は認識しており、優先順位を上げて早急に準備を進めていく。
- 問 職員や地域の防災力向上のため気象防災アドバイザーの活用と任用形態への見解は。
- 答 講師依頼等専門家の活用方法を検討する。
- 問 移動式のトイレトレーラーを活用しては。
- 答 発災時に有効であり、先行事例を参考に導入費用や平常時の活用を研究していく。
- 問 公共施設で難聴者が困らないよう、軟骨伝導イヤホンを老眼鏡と同様に整備しては。
- 答 新たな機器も導入予定であり、使い勝手やメリット、デメリットも踏まえ研究する。

震災時のトイレ問題と 教育委員の公平性をたず



川名 ゆうじ 議員

- 問 能登半島地震ではトイレが大きな問題となっていたが、本市における家庭での携帯トイレの備蓄率と今後の目標は。また、トイレトレーラーを導入すべきではないか。
- 答 令和3年調査で、家庭内に携帯トイレを3日分以上備蓄している割合は32.5%であり、目標値の50%に向け普及啓発活動を進める。トイレトレーラー導入は研究する。
- 問 教科書採択は、公平・公正に行い、疑義を持たれないようにすべきだが、教科書の執筆者等が教育長、教育委員となることへの見解を伺う。
- 答 教育長をはじめ、教育委員が教科書の執筆に関わってはならないと考える。

バリアフリー、武蔵野東学園 友愛寮閉鎖、地域医療を問う



三島 杉子 議員

- 問 JR吉祥寺、三鷹、武蔵境3駅のホームドアの早期設置を求めるが、見解を伺う。
- 答 安全確保のため有効と考える。早期設置を求め関係機関と協議、調整を図りたい。
- 問 武蔵野東学園友愛寮の閉鎖に関し、不本意な退寮はあってはならず、人権を守るため可能な限りの市の対応を求めるが見解は。
- 答 学園と譲渡先法人の責任で、行き先が見つかるまで一人一人に寄り添う支援の実施を確認しており、引き続き強く要望する。
- 問 救急病院や災害拠点連携病院を守り地域医療を守るため市の尽力を求めるが見解は。
- 答 都や関係医療法人と情報交換し調整を図りつつ、病床確保に向け取り組んでいく。

小・中学校の行事における カメラマン選定について問う



藪原 太郎 議員

- 問 小・中学校の行事におけるカメラマンについて①選定基準はあるか②身元確認や安全対策等、リスクがあることを教育委員会から各学校に示すべきだと考えるが見解は。
- 答 ①カメラマンの技量やサービス等を踏まえ各学校で選定している②児童生徒の安全・安心のためには日頃からの事業者との話し合いが大切だということを含め、各学校に対して校長会等で説明していく。
- 問 卒業アルバムは決して安価とは言えないが、費用の補助などを検討してはどうか。
- 答 卒業アルバム作成は学校判断であり、一律補助は考えていないが、就学援助対象家庭には卒業記念品費を実費補助している。

地域における学校の在り方、 児童生徒との合意形成を問う



宮代 一利 議員

- 問 児童生徒との合意形成の現状を伺う。
- 答 対話や合意形成を体験する教員研修や、児童生徒が教育活動に意見を述べる取り組みの推進などで少しずつ変わってきている。
- 問 開かれた学校づくり協議会の今後は。
- 答 機能強化を図るためモデル校を設定し研究を進め令和7年度に全面実施予定だ。また、協議会のオンライン開催も検討したい。
- 問 学校施設利用のバランスについて見解は。
- 答 学校教育活動を理解のうえ、気持ちよく地域活動に利用できるよう調整を図る。
- 問 ブルーキャップが目指す方向性、目標は。
- 答 安全・安心の生活環境確保を最終目的に、特に吉祥寺駅周辺に注意を払いたい。

機能の地域偏在を解消し、 かゆいところに手が届く市政へ



本多 夏帆 議員

- 問** 市政サービスへのエリアマネジメントの視点の導入が必要と考えるが、今後の長期計画や個別計画での議論の方向性を伺う。
- 答** サービスや機能の地域偏在の解消については庁内でも議論し、策定委員へ伝えて第七期長期計画での議論に結びつけたい。
- 問** 本市の若年性認知症予防への取り組みは。
- 答** 若年性版の認知症カフェ等も必要と考えており、設置等に向けて検討していきたい。
- 問** 起立性調節障害についての把握状況、当事者やその家族などへの支援について伺う。
- 答** 起立性調節障害が原因で登校できない児童生徒がいることは認識しており、受診につなげる支援や家族への支援も行っている。

行革を進め地方税減税を DXでさらに便利な市役所へ



東山 あきお 議員

- 問** 市民税減税によるメリットを伺う。
- 答** 可処分所得が増え消費の拡大や企業の投資促進など経済活動の活性化が期待される。
- 問** 市民税減税をすべきと考えるが見解は。
- 答** 財政への影響や公共サービスの低下などの懸念から慎重な議論が必要である。持続的な市政運営を行ううえでのリスクとなる可能性があり本市では適切でないと考える。
- 問** C I O直轄DX推進プロジェクトについて①見えてきた課題は②今後の方針は。
- 答** ①日々の業務に追われて手が回らない、新しいことに慎重な職員もおり部署による温度差も感じる②自由な発想で課題を見つけ伴走型で支援しながら解決していきたい。

地方自治の本旨を守り 自治法改定問題に意見を



橋本 しげき 議員

- 問** 地方自治法改定案では、国が地方自治体に対し「補充的な指示」を出せる特例を定めている。自治体の意思を無視・軽視するような指示権の乱用が懸念されるが見解は。
- 答** 現場のことは現場が一番分かっており、市の判断が優先されるべきだと考える。
- 問** 憲法上保障された地方自治の本旨が侵害されないよう声を上げてほしいが見解は。
- 答** 大きな懸念を持って法の全体像を注視し、さまざまな場面を通じて意見していきたい。
- 問** 駐輪場定期利用料金のまとめ払いについては検討すると以前答弁があったが状況は。
- 答** 現金でのまとめ払いは現在も対応していないが、運営主体と検討していきたい。

26年間780円で変わらない コミセン窓口手当の在り方は



木崎 剛 議員

- 問** 武蔵境駅北口市有地有効活用事業におけるにぎわい創出の評価と、事業評価報告では今後の利用意向が低い結果だが、見解は。
- 答** まちの魅力向上、地域の特色を生かしたまちづくりへの取り組み等に、工夫や改善が求められている。にぎわいの創出は受け止め方はさまざまで、課題への取り組みを強化していく。また、施設の認知度や魅力向上の取り組みが課題であると考えている。
- 問** コミュニティセンターの窓口手当は平成10年以降1時間当たり780円だが妥当性は。
- 答** 有償ボランティアとは言え、金額が低く担い手が不足している課題もある。各コミュニティ協議会の意見も伺い検討したい。

物価高、光熱費値上げへの 市独自支援策を求める



本間 まさよ 議員

- 問** 6月に電気・ガス料金の補助が廃止され、医療費や社会保障料の負担増に加え新たに食料品614品目が値上げされた。物価高や光熱費値上げへの支援策を求めるが対応は。
- 答** 市中の経済状況や、国や都の経済対策の動向を注視し、近隣自治体の動きも参考に必要に応じ取り組むべき方策を検討したい。
- 問** 今年度、保育所等は物価高騰対策の補助対象から外れた。復活を求めるが見解は。
- 答** 保育施設等については、今後の物価の推移、国や東京都の補助の動向を踏まえつつ、助成の実施の有無を検討していきたい。
- このほか、熱中症対策、多摩格差等への市長の見解に関する質問がありました。

都の高校授業料無償化を国立 高校も対象とするよう要望を



蔵野 恵美子 議員

- 問** 高校授業料無償化を国立高校も対象とするよう都に要望すべきと考えるが、見解は。
- 答** 現時点で要望する予定はないが、国や都の動向を注視し、必要があれば検討する。
- 問** 身寄りなき老後・死後まで見据えた支援として、福祉公社の入退院・没後サポート事業の試行が始まったが、費用が払えない方への支援体制の構築が必要では。
- 答** 支援体制構築は重要だと考えているため、国のモデル事業を検証し議論していきたい。
- 問** 市長公約のレモンキャブでの子育て世帯の移動支援実現を期待するが、検討状況は。
- 答** 道路運送法上、子育て世帯への適用が困難なため、他の方法で支援可能か検討する。

庁内でのハラスメント防止や エネルギー貧困等への対策を



さこう もみ 議員

- 問** 任用形態によりハラスメントのリスクは異なると考えるが相談方法に違いはあるか。
- 答** 利用できる相談窓口等は同じであり、非正規職員に不利益がないよう注視していく。
- 問** カスタマーハラスメント対策として市職員の名札を名字のみの表記等に見直しては。
- 答** 名字のみの名札を使用する自治体が増えてきており、引き続きしっかりと検討する。
- 問** リユース省エネ家電の購入を助成しては。
- 答** 市民ニーズを把握し、国や都の制度も踏まえつつ継続的に補助内容を見直していく。
- 問** むさしのエコアクションに対する反響は。
- 答** 家庭向け再エネ電気切替協力金を含む、助成金等の利用促進につながったと考える。

共同親権の施行に向けた 周知は



山崎 たかし 議員

- 問** 民法改正により共同親権が可能となる。子どもの権利条例には共同親権に関する記載がないが、共同親権についてどのように周知するのか。
- 答** 今後、国から示される予定の共同親権に関するガイドラインを見たうえで、さまざまな媒体による周知を検討したい。
- 問** 家庭用食用油の廃油回収は、環境にもよく、都の補助金もあるが、再開の見込みは。
- 答** 回収資源化事業者の撤退や回収量の減少等により、市での回収を廃止した。現在は市内のスーパーで回収しており、そちらの周知を積極的に行うか、市での回収を再開するかは総合的に研究していきたい。

障がい者に寄り添う調査で グループホーム等の充実を



大野 あつ子 議員

- 問** 障がい者のグループホーム整備について当事者へ詳細な希望調査を行い、市内、近隣区市施設の不足実態を把握したうえで市有地活用等の施策を優先的に推進しては。
- 答** アンケート等では実態把握は難しく、担当ケースワーカーが個別にヒアリングし助言等を行っている。住まいの確保にさまざまな選択肢をつくることは大切であるため、次期計画策定に向けた調査等で工夫したい。
- 問** 委託契約が一定以上の金額となった場合、市民生活への影響の大きさに鑑み、議決事項でなくても議会に報告するべきでは。
- 答** 金額設定の妥当性や事務の効率性、業務遂行の遅延などさまざまな点で課題がある。

市民の信頼を確実に取り戻す 市政運営を求める



深田 貴美子 議員

- 問** 近年の利権と不適切な実態を憂慮し、教科書選定を前に文科省は「教科書採択における公正確保の徹底等について」を通知し、一般社団法人教科書協会は「教科書発行者行動規範」を示した。東京都教科用図書選定審議会の構成員に教科書執筆者がおり、都でも問題になった。教育長が教科書執筆者の場合、席を外せばよいのか。
- 答** 教科書執筆者が教育長になることが法令に違反するものではなく、教科書採択については、法令や各自治体の例規に従って進めればよいと、東京都に確認している。
- 問** なぜ、議会に情報共有や協議がないのか。
- 答** 議会の報告時期には考えが及ばなかった。

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。

※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室（市役所7階）の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主・市民クラブ ☎60-1884	市議会公明党 ☎60-1887	ワクワクはたらく ☎60-1890
道場 ひでのり きくち 由美子 ひがし まり子 小林 まさよし 木 崎 剛 山崎 たかし 与 座 武	大野 あつ子 浜田 けい子 落 合 勝 利	宮 代 一 利 本 多 夏 帆
立憲民主ネット ☎60-1889	日本共産党武蔵野市議団 ☎60-1888	無所属むさしの ☎60-1944
菅 源 太 郎 敷 原 太 郎 蔵野 恵美子 西園寺 みきこ 川名 ゆうじ 深 沢 達 也	橋本 しげき 三 島 杉 子 本 間 まさよ	さこう もみ 山本 ひとみ
	日本維新の会武蔵野市議団 ☎60-1885	会派に属さない議員 ☎60-1909
	深田 貴美子 東山 あきお	下田 ひろき

公共施設再整備に4,500億円 行財政改革で立て直しを



小林 まさよし 議員

- 問** 建設費高騰で公共施設の再整備費用として今後30年間で4,500億円の税金が必要になると個人的に試算。2030年代に基金が枯渇する可能性がある。他自治体と同様、公共施設の床面積縮減も検討が必要だと考えられる。市長の公約の「武蔵野を立て直す」とは、高コスト化等の問題がある市の財政の立て直しを対象とするのか伺う。
- 答** 将来的には厳しい財政状況も想定される。高コスト化に対しこれまで以上に財政規律を持った健全な財政運営が必要である。
- 問** 喫煙者とその家族の健康と未来のために、禁煙外来治療費の助成事業を実施しては。
- 答** 他自治体の取り組みを参考に研究する。

新しい常任委員会委員等が決まりました

武蔵野市議会の四常任委員会・議会運営委員会・議会広報委員会
の任期は一年と定められています。六月十七日の本会議に
おいて、新たな委員が議長より指名され、同日行われた各委員会
で正副委員長が決まりました。新しい委員は次のとおりです。

総務委員会

菅 源太郎 ○さこうもみ
下田ひろき ○与座 武
藪原 太郎 道場ひでのり
橋本しげき

文教委員会

川名ゆうじ ○東山あきお
本多 夏帆 ○大野あつ子
三島 杉子 きくち由美子

厚生委員会

西園寺みきこ ○小林まさよし
ひがしまり子 ○本間まさよ
浜田けい子 深沢 達也
山本ひとみ

建設委員会

宮代 一利 ○蔵野恵美子
落合 勝利 ○木崎 剛
山崎たかし 深田貴美子

議会運営委員会

橋本しげき
宮代 一利
西園寺みきこ ○木崎 剛
大野あつ子 ○川名ゆうじ
深田貴美子 山本ひとみ
与座 武

議会広報委員会

菅 源太郎
東山あきお
さこうもみ ○西園寺みきこ
三島 杉子 ○本多 夏帆
大野あつ子 きくち由美子
山崎たかし

○印：委員長 ○印：副委員長

議案等審議結果（議決）一覧

第1回臨時会

【市長提出議案(5件)】

- 専決処分の承認を求めることについて（武蔵野市市税条例の一部を改正する条例）……………承認（全会一致）
※地方税法の改正等に伴い、個人住民税の特別税額控除に係る規定の新設等を行うもの。
- 専決処分の承認を求めることについて（武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例）……………承認（全会一致）
※低所得者に対する国民健康保険税の均等割額の減額措置について、5割軽減および2割軽減の対象世帯となる軽減判定所得の基準額を引き上げるもの。
- 教師用指導書の買入れについて（追認）……………可決（全会一致）
- 教師用指導書の買入れについて（追認）……………可決（全会一致）
※上記2議案はいずれも、市立小学校で使用する教師用指導書の買入れについて、追認の議決を行うもの。
- 武蔵野市長及び副市長に支給する給料の特例に関する条例……………可決（全会一致）
※市長および伊藤副市長の6月分の給料を、市長は2割、伊藤副市長は1割、それぞれ減額するもの。

【動議(1件)】

- 武蔵野市長へ猛省を求める決議に関する動議……………可決（賛成多数）

第2回定例会

【市長提出議案(12件)】

- 武蔵野市個人番号及び特定個人情報の利用に関する条例の一部を改正する条例……………可決（賛成多数）
※独自利用事務の追加や、独自利用事務の追加に伴う特定個人情報の庁内連携事務の追加を行うもの。
 - 武蔵野市旧赤星鉄馬邸保存活用計画策定委員会設置条例……………可決（全会一致）
※武蔵野市旧赤星鉄馬邸保存活用計画策定委員会の設置、所掌事項、組織および任期等について、必要な事項を定めるもの。
 - 武蔵野市市税条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
※職権による減免を可能とする規定の追加などを行うもの。
 - 武蔵野市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
※家庭的保育事業等における満3歳以上の児童に対する職員配置基準を改正するもの。
 - 武蔵野市高齢者福祉サービス事業の利用に関する条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
※租税特別措置法の改正に伴う、引用条項の条すれに対応するもの。
 - 武蔵野市立老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
 - 武蔵野市立高齢者総合センター条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
※上記2議案はいずれも、武蔵野市立高齢者総合センターの大規模改修による仮施設への移転に伴い、条例中の所在地を改正するもの。
 - 武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
※職権による減免を可能とする規定を追加するもの。
 - 武蔵野市民農園条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
※令和6年7月15日をもって、境南市民農園を廃止するもの。
 - 武蔵野市空家等の適正管理に関する条例の一部を改正する条例……………可決（全会一致）
※管理不全空家等の認定に関する規定の追加などを行うもの。
 - グランドピアノの買入れについて……………継続
※武蔵野スイングホールに、新たにイタリアのファツィオリ製のグランドピアノを買い入れるもの。金額は3,232万9,000円。
 - ※総務委員会で審査されましたが、継続審査となりました。
 - 令和6年度武蔵野市一般会計補正予算（第1回）……………可決（全会一致）
- #### 【議員提出議案(2件)】
- ミャンマーの民主化と平和の回復へ向け迅速な行動を求める意見書……………可決（全会一致）
 - 小美濃市長に対する問責決議……………可決（賛成多数）
- #### 【諮問(1件)】
- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて（1件）……………異議なし（全会一致）
※人権擁護委員に島森 和子 氏を再度推薦することについて、市議会の意見を求めるもの。

議案等に対する各議員の賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。



永年勤続議員表彰

5月22日開催の第100回全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会より永年勤続議員として下記の議員が表彰され、その伝達式が6月13日の本会議において行われました。

- 25年以上勤続 与座 武 山本 ひとみ
- 10年以上勤続 ひがし まり子

議 会 局
議 事 局

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ <https://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>



意見書

政府等への

ミャンマーの民主化と平和の回復へ向け迅速な行動を求める意見書

二〇二二年二月、ミャンマー国軍による軍事クーデターが強行されてから、三年以上が経過する中、ミャンマーでは依然として国軍による民間人に対する暴力が続いている。

平和と民主体制の回復を求める多くの国民の命が、国軍や警察による武力行使によって奪われ、多くの人々が貧困や飢餓に苦しんでいる。国軍による空爆等によって避難を余儀なくされる避難民は、本年五月の国連の発表によれば三百万人を超え、今後も増え続けると見られている。

我が国では、二〇二二年六月、衆参両院において「ミャンマーにおける軍事クーデターを非難し、民主的な政治体制の早期回復を求め

決議

（第一回臨時会）
武蔵野市長へ猛省を求める決議

二〇二四年三月二十六日武蔵野市議会第一回定例会最終日に市長から上程された「議案第四十号 武蔵野市教育委員会教育長の任命の同意について」は、全会一致で同意されました。しかし、同議案の対象者は、同月十五日付で当該対象者の所属組織からハラスメント行為による懲戒処分を受けていました。市長をはじめとした理事者は、議決前にこの事実を知りながら議会への情報提供を怠りました。

このことは、市長をはじめとする執行部と議会との信頼関係を著しく傷つけるものであり、見過ごすことはできません。

以上のことから、武蔵野市議会では、市長に対して、猛省を求めるとともに、再発防止策を講ずるよう決議します。

（第二回定例会）
小美濃市長に対する問責決議

二〇二四年五月九日の臨時本会議において、教育委員会教育長の任命に際し、人事に関する重大な情報を議会に報告しなかった等理由とし、武蔵野市長及び副市長に支給する給料を減額する条例が市長より提案され、全会一致で可決された。また、併せて「武蔵野市長へ猛省を求める決議」も可決された。

この議決から一か月もたたない六月六日に、小美濃市長は記者会見を行い、議会の同意を得ていない「議案第五十九号 武蔵野市教育委員会教育長の任命の同意について」を公表し、あたかも教育長が決まったかのような報道が候補者の実名を含めてなされた。

ところが、六月十七日に小美濃市長は、「より公正性、透明性に疑念を生じさせぬよう万全を期すため」との説明で議案を撤回した。このことで、教育長の不在がさらに続くことになり、市政運営へ大きな

影響を与えることになった。

撤回に至るまでに、議会からは教科書選定の重要な年に現役の教科書執筆者を選任することで公平性などに疑義が生じる可能性があるとの指摘がなされ、加えて、教育長人事議案の提案手法にも課題を残し、執行部と議会との信頼を失墜させる事態に及んでいる。議案提出者である市長の責任は重大である。よって、武蔵野市議会は、市長に対して、さらなる猛省を求めるとともに、今回の件を謙虚に総括し、信頼の回復を講ずるよう決議する。

陳情 審議結果

意見付き採択

・武蔵野市の路面下空洞調査に関する陳情
（意見）今後も市民の安全・安心を最優先に、より調査の精度を高めるよう努力されたい。

継続

・歩行者及び自転車運転中の「ながらスマホ」規制に関する陳情
（新規）